

CONTENTS

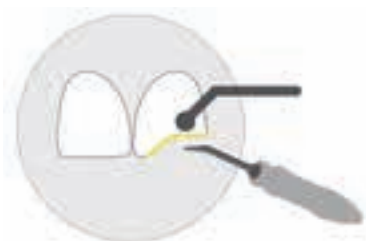
刊行に寄せて	3
序文	4

Chapter 1 審美のキホン

1 患者が望む審美とは	10
2 審美を実現するためのさまざまなアプローチ	14

Chapter 2 接着のキホン

1 接着が可能にした MI	18
1) MI (minimal intervention) の基本的な考え方	18
2) 接着の臨床的利点	18
2 接着のキーポイント	20
1) 直接法	20
2) 間接法	20
3) 必要十分で最小限のう蝕除去とは？	20
4) 歯面と修復物の清掃・前処理	21



Chapter 3 あまかわゆみこのコンポジットレジン修復

1 特徴	24
2 適応症と非適応症	25
3 CR 修復の実際	27
1. 水平的欠損（破折）	27
水平的欠損（破折）症例①	27
水平的欠損（破折）症例②	29
2. 捻転歯	32
捻転歯症例	32
3. 正中離開	35
正中離開症例①	35
正中離開症例②	35
正中離開症例③	37
4. ブラックスペース	42
ブラックトライアングル症例	42
歯間部のブラックスペース症例	44
5. コンポジットベニア・矮小歯	46
コンポジットベニア症例	46
軽度の変色＋コンポジットベニア症例	50
矮小歯に対するコンポジットベニア症例	52
6. ホワイトニングと CR 修復	54
変色および CR の色調不良に対する CR 修復	54
7. その他：う蝕，歯頸部	57
う蝕に対する CR 修復	57
歯頸部に対する CR 修復	58
4 CR 修復の過去・現在・未来	60



CONTENTS

Chapter 4

あまかわゆみこの ポーセレンラミネートベニア修復

1 特徴と適応症	62
1) 特徴と適応症	62
2) PLV 修復のステップ	62
2 PLV 修復の実際	63
長期経過症例	63
色調+形態改善	71
形態改善①	76
形態改善②	79
形態改善③	81



Chapter 5

あまかわゆみこの メンテナンス&私のお気に入りマテリアル

1 メインテナンスのポイント	86
2 私のお気に入りマテリアル	87
参考文献	91
索引	92
あとがき	95